

発言通告書（総括表）

令和元年第4回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	小林(や)議員 (自民)	<p>想定人口6万5千人超を見据えた公共施設整備のあり方について</p> <p>聴覚に障害がある方に対する区の助成について</p> <p>屋外スポーツ施設について</p>	<p>○公有財産白書に示されている課題に対する認識について</p> <p>○複合施設・子ども施設・教育施設、低未利用財産の活用の方向性について</p> <p>○財源の手当てなど、中長期的な財政計画にも影響を及ぼす「施設整備計画」の改定について</p> <p>○助成制度の啓発について</p> <p>○購入方法や利用方法の周知について</p> <p>○助成制度の拡充について</p> <p>○本区における屋外スポーツ施設の現状について</p> <p>○夢の島東少年野球場の整備の進捗状況について</p> <p>○熱中症対策等のための退避施設について</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	木村議員 (共産)	2020年度予算は3つの方向性をふまえ編成することを求める	<p>(1) 災害対策の強化と環境優先のまちづくりを</p> <ul style="list-style-type: none"> ■水害対策について ■減災まちづくりへ地区防災計画の策定の奨励を ■地球温暖化対策条例の見直しについて <p>(2) 「誰一人取り残さない」暮らし・福祉を</p> <ul style="list-style-type: none"> ■要支援・要介護者も福祉タクシー券の支給対象に ■人工内耳装用者へ区独自の助成を <p>(3) 情報公開と住民参加で住民自治の前進を (四番町公共施設整備を事例に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■公共施設は区民共有の財産。施設整備計画は住民に説明をつくし、住民の合意をふまえよ ■仮園舎設置の際の日本テレビとの協議について。また使用貸借期間延長を申し入れたか否か ■多様な声を調整する役割が区に求められている 	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和元年第4回定例会 代表質問

No.	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3	米田議員 (公明)	<p>保育園に関する事務の効率化とサービスについて</p> <p>客引き条例について</p> <p>幅員 11m以下の区道の路面下空洞調査について</p>	<p>年々増加する子育て世代の増加に伴い、本区は民間の力も借り多くの保育園を整備してきた。また関連する施策や保育の質を担保するために所管の事務量は膨大になっていると思われる。</p> <p>今後も増えると思われる保育園に関する事務量と、関連するサービスの提供にあたっての業務量増加に対する体制についての現状と課題を伺う。また区立保育園の業務量や職員体制についても伺う。</p> <p>近年、膨大な事務の効率化を図るために AI や RPA を活用した取り組みを行っている自治体も増えてきた。</p> <p>そこで本区も膨大な事務作業を伴う入園審査等に活用してはどうか。ご所見を伺う。</p> <p>平成 26 年 4 月から施行された客引き条例。施行から 5 年が経過し一定の成果はあったが、未だに多くの区民、来街者が被害を受けている。そこでこれまでの取り組みでの成果と課題を伺う。来年はオリパラが開催される。本区も競技会場があり、これまで以上の来街者が予想される。その来街者や区民が被害を受けないように、他区でも行っている罰則に過料等を加え強化してはどうか。ご所見を伺う。</p> <p>約 80km ある幅員 11m以下の区道の陥没を未然に防ぐための路面下空洞調査を行うべきと考える。ご所見を伺う。</p>	<p>区 長</p> <p>教 育 長</p> <p>関 係 理 事 者</p>